

どい 土肥こうすけ後援会ニュース

発行:土肥こうすけ後援会 発行責任者:出原 逸三 編集責任者:三田 哲治
〒525-0044 草津市岡本町1000番地2(ダイキン工業労働組合滋賀支部内) TEL:077-564-1153



～ごあいさつ～

ものづくり現場で培った効率的で柔軟な発想を市政に取り入れます！

日毎に寒気加わる時節となりましたが、皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。また、皆様に身近な議員として日々仕事をさせて頂いていることに、心から感謝申し上げます。有難うございます。

■ 9月定例会概要



定例会で質問する土肥こうすけ議員

平成30年9月3日～10月22の日程で、市議会の9月定例会が開催されました。補正予算6件をふくむ28議案が上程され、全て賛成多数または全会一致で可決いたしました。

このうち、主な議案については、次頁でより詳しく報告いたします。

また、今議会では正副議長および監査役、各委員長の役選が行われ、私は決算審査特別委員会の委員長を務めることとなりました。今後は、決算に関わることについての緊張感を持ちながら、市民の皆様が納めた大切な税金の用途について、「その項目は本当に必要なのか」「その内容でムダはないのか」との観点で、平成30年度決算の実行と次年度予算編成の中に、市民ニーズが反映されるよう努めてまいります。

その他、総務常任委員会、議会改革推進特別委員会、総合計画特別委員会の委員としても全力で議会活動に取り組みます。

市政に取り組む中で見えてきた課題を、「田中ひさや」氏を通じて、国政にも届けたい！

■ 第25回参議院議員選挙 全国比例「田中ひさや」氏と共に

2019年7月に執行予定の第25回参議院選挙における、ものづくり産業労働組合JAMからの組織内候補予定者『田中ひさや』氏が、草津市で働くなかまや市民との意見交換を実施しました。

田中氏はJAMのスタッフとして、長年中小企業の現場を回り、ものづくり産業で働く仲間の困り事の解決に取り組んでこられた方です。

ものづくり企業が多く立地する草津市において、ものづくり・ひとづくり・くにづくりの困り事を国政に届けるためには、田中ひさや氏の力が必要です。

後援会の皆様のご支援のほど、宜しく願いいたします。



JAMとは、機械・金属産業を中心とする産業に働く仲間35万人が結集する、産業別労働組合です。

土肥こうすけも、JAMの一員です。

9月定例会 トピックス

平成30年9月3日～10月2日の日程で9月定例会が開催されました。その中での台風被害対策に充てる補正予算、(仮称)草津市第二学校給食センター整備やJR草津駅周辺の自転車駐車場整備に係る予算対応など、主な議案についてご報告いたします。

■ 台風被害対策補正予算を可決し、復旧に向けて前進

先日の大型台風21号は、草津市内各地にも重大な被害をもたらしました。まずもって、被害に遭われた方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。

瓦屋根やカーポート、看板など、民間施設での被害の大きさもさることながら、道路標識や街路樹など公共物の破損も多く、通学路や学校敷地内など、子どもの生活圏にも今なお危険な箇所が残っています。一日も早く、市民が安全に過ごせる環境を取り戻すべく、復旧にかかる補正予算を全会一致で可決いたしました。



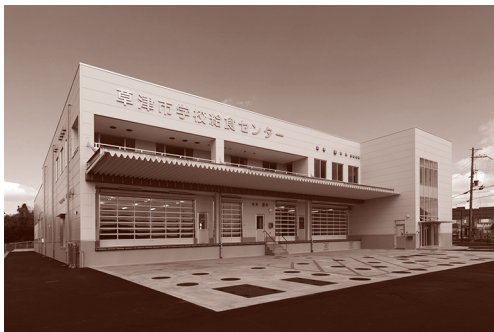
草津川跡地の倒木現場

■ (仮称) 草津市第二学校給食センター整備に遅れが発生

草津市立中学校における給食について、当初は2020年度1学期より開始する計画でしたが、1年以上の遅れが発生することとなりました。

遅れた理由は、給食センター建設予定候補地の地権者との交渉が折り合わず、長引いたことによります。結局、新たな候補地を探すこととなり、最終的には、草津市集町の地権者の皆様のご理解をいただき、建設が決定いたしました。

中学校給食の早期実施を心待ちにしておられた皆様にとっては、大変申し訳ない状況となっておりますが、少しでも計画を前倒して給食を実施できるよう、担当部局と協議を継続してまいります。



※写真は現給食センター外観

■ JR草津駅周辺の自転車駐車場の整備を決定

JR草津駅周辺において、西口と東口の民間自転車駐車場が閉鎖される予定となっており、自転車駐車スペースの確保が一層急務となりました。

この問題の対策として、既存の市営自転車駐車場へのラック設置による収納台数拡大や、新規自転車駐車場の整備に係る補正予算が計上され、可決いたしました。

渋滞知らずの手軽な公共交通であり、健康のために活用される方も多い自転車です。駅周辺を中心とした自転車駐車場整備の充実は不可欠となります。今後も、自転車駐車場の拡充を推進してまいります。



自転車ラック (写真はイメージ)

 質問の狙い

今年4月に実施した平成30年度全国学力・学習状況調査の結果が全国平均を下回ったとの問題について、市の見解を伺いました。さらに、市としてしっかりと「子どもの学ぶ力」を養っていくべきと主張し、関連事業の拡充を要請しました。

 主なやりとり①



平成30年度全国学力・学習状況調査結果において、草津市の中学校は、数学Bを除いた全ての教科において、全国平均を下回っている。


- ・草津市の調査結果が振るわなかった要因をどう分析しているのか。
- ・逆に、良くできていた部分はどこだったのか。
- ・児童、生徒の学力向上について、近年の傾向について見解を伺いたい。

中学校の結果が、全国平均を下回る状況であった原因については、まず、新学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」に関する授業改善が、十分には定着していないことがあると捉えています。さらに、家庭学習習慣について、十分に確立できていないことも、原因の一つであると考えております。

なお、小学校のほうは、話し合い活動や体験的活動、課題解決的な学習が全国に比べて良く出来ていたという傾向があります。



市の答弁

 主なやりとり②



基礎学力の定着に課題があるとしたら、その解決を図る手段として「草津市学びの教室」を活用できないのか。

- ・「草津市学びの教室」は、平成24年度から実施して頂いている。
- ・さらに推し進めて、各中学校区に1会場ずつ設置するべきではないか。
- ・定期テスト対策についても、全会場で実施すべきではないか。

場所については、利便性のほかに、料金を保護者が負担しなくてもいいように、安くあるいは無料で利用できる場所を選択しています。今後もいまの場所と決めているわけではないので、参加者のニーズ等も勘案しながら、増設も含めて考えていきたい。

また、定期テスト対策については、全会場で実施できるように検討していきたい。



市の答弁

 土肥の今後の取り組み

児童・生徒が、学校教育の中で十分に学力を身につけることができれば、学習塾など補助学習費の家計負担の軽減が図れる可能性もあります。さらに、そこで生まれた時間的な余裕を、スポーツや文化芸術など子どもの可能性をさらに広げる活動に充てることもできます。

皆さんの生活をより豊かにするため、子どもの将来をより明るいものにするためこれからも草津市における学力向上事業の拡充に取り組んでまいります。

草津4コママンガ

第8回 「生きてる限り学ぶんだ」

作：TKG推し



6月～8月に、3つの地域で地域別座談会を実施しました！

定期的に市内各地へ赴き、地元住民の皆様から地域課題や市政へのご意見を伺う活動を実施しています。今回は、6月から8月にかけて、市内3箇所の地域（玉川・南笠東・渋川学区）で、共通のテーマでの座談会を実施しました。草津市が計画案を作成している「立地適正化計画」「地域再生計画」「公共交通網形成計画」についてご説明し、地域ごとに異なるご意見を伺いました。

草津市の立地適正化・地域再生・公共交通網形成とは？

草津市内において、効率的なインフラ整備と利便性の向上を図り、草津市にも近い将来訪れる少子高齢化に対応した、安心・安全な地域社会の構築をめざす取り組みです。

具体的には、草津駅、南草津駅前を中心に医療や子育て施設、商業施設を誘致し、都市機能を充実させながら、郊外には住宅街等の居住を誘導する区域、工場等が立地する居住を誘導しない区域等を設定し、それらを公共交通でつなぐことで、住みよい草津を実現しようとするものです。

ご参加いただいた市民からは、「市街地に子どもが遊べる大きな公園などのゆとりあるスペースも必要」「まめバスは本数が少ないので、公共交通網として使えない」など、様々なご意見を頂きました。

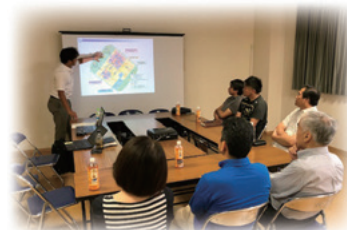
引き続き、市内各地の住民の皆様にとって住みよいまちとなるよう、今回頂いたご意見を参考に、行政と協議を進めてまいります。



渋川学区座談会



玉川学区座談会



南笠東学区座談会

大脇正美 前草津市議会議員「旭日双光章 受章 記念祝賀会」に出席しました！



花束贈呈を受けた大脇正美さん（左から2番目）

前草津市議会議員の大脇正美さんが、地方自治功勞により「旭日双光章」を受章されたことを寿ぐ祝賀会に出席してまいりました。

大脇さんが市議会議員として4期16年勤められた功績はもちろん、勤勉で誠実なお人柄も評価されての叙勲であったと感じています。勇退してからも変わることなく、市民活動や奉仕活動に尽力しておられる姿からは、私自身学ぶべきところがたくさんあり、これからも健康にお過ごしいただき、ご指導賜りたいと願っております。

なお、大脇さんは現在もメダカの育成を続けておられます。ご所望の方は、土肥こうすけまでご一報いただければ幸いです。



土肥こうすけへのご意見、ご質問は 土肥こうすけ後援会 まで

〒525-0044 草津市岡本町1000番地2（ダイキン工業労働組合滋賀支部内）

TEL:077-564-1153

FAX:077-565-9840